



晴れの表彰を受け、緊張した面持ちの受賞者  
(平成3年10月30日)

こと、同じ米の研究でもぜひやっていただきたいということをお願いしたいという気がするわけです。まず、自分が不思議だなと思うことを突き詰めるということが、科学研究については特に大事であります。そこら辺でいろいろな方の話を聞いてきて、それをただうまくまとめるということだけでは、科学研究というのはいまよくない。ぜひそういう意味で、中学生諸君あるいは高校生諸君が、自分でこれは不思議だなと思うことを根気良く調べるといふことをやっていただきたい、ということをやまず全体として申し上げたいという気がします。そういう意味では、共同研究の方でも、先輩が調べてあったものを見つけて出して、またその後を続けてやってみたなんていう仕事のあったことは大変嬉しかったわけがあります。

そういうことで、中学校の研究はなかなかよくできていたというお話であつたわけがあります。ただ、例えば、葉草のPHというのがあるわけがあります、大変うまいところを見つけれられたなという感じがいたしますが、それだけではやはり全部十分に説明できるということがないわけで、そんなところももう少し根気良く仕事を続けていただく必要があるのではないかという気がいたします。

これはさつきも言いましたように、階段の一段目を上がったところですので、引き続き第二段目、第三段目というふうに上げていっていただきたい。焦つてもしょうがないですね。まだまだ皆さん方の人生は長いんですから、その中で更に進めていくというふうにやっていただきたい。

高等学校の方は、そういう意味からいうと、どうも中学生の方がいいんじゃないかなという冗談も飛び出したくらいのところもありまして、もう少しやはり、自分の興味というものをしっかり踏まえた研究展開があつて